

当事者団体連絡会の報告（令和5年7月～令和5年12月）

1 開催日

令和5年7月13日、8月10日、9月14日、10月12日、11月8日、12月14日

2 内容

(1) 部会等の報告

(2) 施策推進協議会振り返り～第1回・第2回・第3回

○神戸部長総括の中で「にも包括」への取り組みについて言及があり感謝している。

○重層的支援体制の整備、医療的ケア児等への支援の充実が重点課題となり良かった。家族支援等の点で大きく進んだ。

(3) 地域自立支援協議会振り返り～第1・第2回

○精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムを考えていくという田代会長の言葉に大きな前進だと思った。

○資料等難しく、よくわからないという委員の声は大事な意見だと思う。

○住宅型有料老人ホームの話にショックを受けた。子どもはグループホームに入っても安心ではない。

○福祉サービス事業所の質的な課題については、人材を増やすことだけでは改善しない。

○牧瀬先生の話 大学で福祉科の学生が集まらない。人材不足が心配、大きな課題。

(4) お知らせと情報交換

○各団体とも交流会、講演会、意見交換会などの行事を行った。

(5) サポートブックの検討

○現在のサポートブックは子ども用なので、大人への対応（親亡き後や本人の延命治療等に関して）など親の思いや本人の希望を記入できるように追加して作成中。

(6) 課題

○8050問題への対応

・親亡き後を見据えて残された子への切れ目のない支援の必要性

○精神部会の立ち上げを当事者団体連絡会から要望する

○地域生活支援拠点の検討の強化

・グループホームの体験から通所施設への送迎

・グループホームの体験は春日井市の東部にあるが中央部や西部にもあるとよい。

○医療的ケア対応のグループホームが春日井市内に必要